



©RENGAYA ©Studio Ghibli

## 「鈴木敏夫とジブリ展」また、会えたね！

### ■みどころ①

【ここにくれば、ジブリがもう一度見たくなる。】

高畑勲、宮崎駿両監督と共に、数々の名作を世に送り出してきたスタジオジブリ・プロデューサー、鈴木敏夫。

実は“映画「となりのトトロ」を作ろう。”と発案した人だということを知っていましたか？

あの名作の題字を書いている人だと知っていましたか？

元々は、週刊誌記者だったことを知っていましたか？

あなたの知らないスタジオジブリの秘密を知ることができる展覧会、それが「鈴木敏夫とジブリ展」です。2019年に東京・神田明神ホールと長崎・ハウステンボス美術館で開催され、好評を博した本展。

その後、展示品を大幅に増やし、バージョンアップして3年ぶりに京都・京都文化博物館と東京・寺田倉庫(B&C HALL/E HALL)での開催を経て各地を巡回。

2022年から新たに加わった、鈴木プロデューサーの血肉となった8,800冊の書籍の展示は、鈴木プロデューサー自ら発案、企画したもの。

スタジオジブリでの映画プロデューサーとしての足跡など、ジブリファン必見の展示はもちろんのこと、書をはじめとする多彩な活動も紹介していきます。



「カオナシ筆画&本棚」

## ■みどころ②

### 【鈴木敏夫の本棚】

圧巻！およそ8,800冊の特別な本棚。

数々の名作を送り出してきた鈴木プロデューサーのその頭の中を覗いているかのような、凝縮された空間の真ん中で、カオナシが静かに読書中。

鈴木プロデューサーの隠れ家・「れんが屋」をモチーフにしたこの部屋は、膨大な量の全集などを並べた本の小路を通ったその先に広がっています。

鈴木プロデューサーのこれまでを形作ったおよそ8,800冊の書籍の中には、実際に手に取って閲覧できるものもご用意しています。

鈴木プロデューサーのコメントとともに楽しみください。



「カオナシ&本棚」

### ■みどころ③

#### 【ジブリ名作の世界観へ】

「湯婆婆と銭婆の“恋愛・開運”おみくじ」、「大・中・小トロフオトスポット」など、名作の世界に迷い込める立体造型物やフオトスポットが登場！

高さ3mにも及ぶ湯婆婆と銭婆が圧巻。鈴木プロデューサーの言葉が様々なお悩みにアドバイスしてくれる「おみくじコーナー」は迫力満点です。湯婆婆、銭婆の口に手をいれて番号を引くと、鈴木プロデューサーからの「大事な言葉」が印字されたおみくじがもらえます。



「湯婆婆と銭婆の“恋愛・開運”おみくじ」

「大・中・小トロフオトスポット」は、あの名シーンを再現しており、その世界観の中で写真を撮って楽しむことができます。一緒にどんどこ踊りをおどって写真を撮りましょう。



「大・中・小トロフオトスポット」

巨大な文字が宙に浮いているように見える「吊り文字」エリアでは、『崖の上のポニョ』『もののけ姫』となりのトロ口』『天空の城ラピュタ』『千と千尋の神隠し』『紅の豚』『風立ちぬ』など7作品の名場面タペストリーと、鈴木プロデューサーが書いた作品の「名セリフ」を巨大オブジェにした「吊り文字」とを一緒に撮影することができます。



「ジブリ作品名場面と吊り文字」

### ★鈴木敏夫プロフィール★

#### 【鈴木敏夫(すずき としお) 氏】

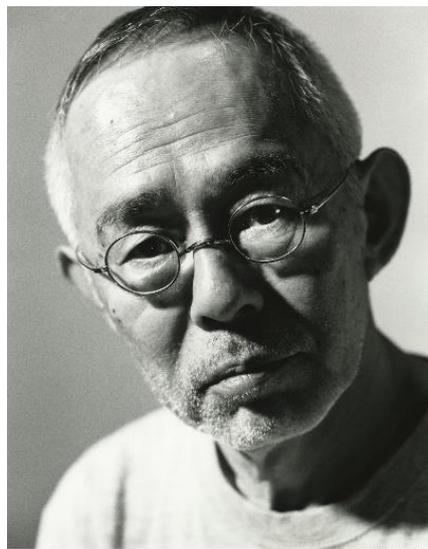
1948年、名古屋市生まれ。慶応義塾大学文学部卒業後、株式会社徳間書店入社。

『週刊アサヒ芸能』を経て、78年アニメーション雑誌『アニメージュ』の創刊に参加。副編集長、編集長を務めるかたわら、「風の谷のナウシカ」(84年)、「火垂るの墓」「となりのトトロ」(88年)などの高畑勲・宮崎駿作品の製作に関わる。85年にはスタジオジブリの設立に参加。89年からスタジオジブリの専従に。

以後、「おもひでぽろぽろ」(91年)、「平成狸合戦ぽんぽこ」(94年)、「もののけ姫」(97年)、「千と千尋の神隠し」(01年)、「崖の上のポニョ」(08年)など、「風立ちぬ」(13年)までの全劇場作品および、最新作「アーヤと魔女」(20年NHK放送、21年8月劇場公開)、さらには、三鷹の森ジブリ美術館(01年開館)のプロデュースを手がける。

「かぐや姫の物語」(13年)では企画、「思い出のマーニー」(14年)では製作、そして「レッドタートル ある島の物語」(16年・日仏白合作)ではプロデューサーの1人を務めた。

現在は、本年7月14日公開予定の宮崎駿監督最新作「君たちはどう生きるか」を製作中。2022年11月1日に愛知県長久手市に開園したジブリパークにも関わっている。



鈴木敏夫 氏(撮影:荒木経惟)

※本リリース資料の写真素材をご使用・掲載の際には、【 ©RENGAYA ©Studio Ghibli 】と記載してください。

※鈴木敏夫 氏の写真素材をご使用・掲載の際には、【 撮影:荒木経惟 】と記載してください。

※当リリースからの画像使用につきまして、メインビジュアルは必ず使用してください。

## ■企画チケットも発売！！

### ★企画チケット①『真夏の夜のまっくらくらミュージアムチケット』（お得な「アフター5」割引チケット）

【チケット内容】：7月22日(土)～8月26日(土)の金・土・日・祝日、8月14日(月)・15日(火)に実施される  
20:00迄の開館時間延長日のいずれも17:00時以降からのみ使用可能となる、「アフター5」の  
お得なチケット。真夏の夕方以降、暑さが落ち着いた時間帯でご来場される方にはオススメ！

【発売金額】：一般 1,300円、中高生1,000円、小学生700円

※各券種、平日の入場料金から「200円割引」のお得なチケット

【発売期間】：<発売開始> 5月8日(月) 10:00～ <発売終了> 8月26日(土) 迄（開館時間延長最終日）

【発売方法】：ローソンチケット独占発売 [ Lコード: 83926 ]

※各日、予定枚数無くなり次第、発売終了

【注意事項】：▷ 7月22 日(土)～8月26日(土)の金・土・日・祝日、8月14日(月)・15日(火)に実施される  
20:00迄の開館時間延長日のいずれも17:00時以降からのみ使用可能（入館は19:30まで）

▷ 本チケットは開館時間延長日、各日ごとの数量限定発売

▷ プレイガイド(ローソンチケット)のみでの発売

※本チケットは会場内、当日券売場での発売はありません

### ★企画チケット②『福岡限定！博多織オリジナルグッズ付きチケット』

【チケット内容】：福岡の伝統工芸品の中でも「博多人形」,「博多おはじき」等とならび、高い人気を誇る「博多織」。  
福岡が世界に誇る貴重な伝統工芸品と 鈴木敏夫プロデューサーの描いた「筆字」と「キャラクター  
筆画」をデザインした 博多織のオリジナル「栞(しおり)」の2種類セットが付いたスペシャルチケットを  
数量限定で発売！

【発売金額】：2,800円（税込）

「鈴木敏夫とジブリ展」博多織「栞(しおり)」の2種類セット付き ※非売品

【発売枚数】：数量限定発売

【発売期間】：<発売開始> 5月8日(月) 10:00～

※ただし、限定枚数が無くなり次第、発売終了

【発売方法】：ローソンチケット独占発売 [ Lコード: 83926 ]

※チケットご購入時、「入場チケット」+「特典グッズ引換チケット」が2枚綴りで発券されます

【注意事項】：▷ 特典グッズは、通常物販エリアでは販売していません

▷ 特典グッズは、展覧会会場にて「特典グッズ引換チケット」との引換えとなります（1枚につき、1セット）

※「入場チケット」との引換えはできません（必ず、「特典グッズ引換チケット」をお持ちください）

▷ 本展会期中であれば、「全日使用可能（日時指定不要）」のチケットとなります

※ただし、混雑時には一時入場制限をかける場合や、入場をお待ち頂く場合がございます。

▷ プレイガイド(ローソンチケット)のみでの発売

※本チケットは会場内、当日券売場での発売はありません



「鈴木敏夫とジブリ展」博多織「栞(しおり)」の2種類セット ※画像は商品イメージです

## ■開催概要

【展覧会タイトル】: 「鈴木敏夫とジブリ展」 また、会えたね！

【開催会期】: 2023年 6月9日(金)～8月31日(木) 月曜休館

※ただし、7月17日(月・祝)は開館。7月18日(火)は休館。また、8月14日(月)・15日(火)は開館。  
8月16日(水)は休館。

【開催時間】: 9:30～17:30 (入館は17:00まで)

※ただし、7月22日(土)～8月26日(土)の金・土・日・祝日、8月14日(月)・15日(火)は20:00まで開館。  
(入館は19:30まで)

【開催会場】: 福岡市博物館 特別展示室 (福岡市早良区百道浜3-1-1)

【入場料金】: 一般 (土日祝) 1,700円, (平日) 1,500円  
中高生 (土日祝) 1,400円, (平日) 1,200円  
小学生 (土日祝) 1,100円, (平日) 900円

【発売方法】: ローソンチケット独占発売 [ Lコード: 83926 ]

▷ 会期中、「土・日・祝日」および、「お盆期間(8月14日(月)・15日(火))」のみ日時指定チケットの

事前購入が必要となります。

※各日、各時間帯に空きがある場合には当日券も販売しますが、スムーズな入場の為、ローソンチケットでの事前購入を推奨します。

※当日、会場でご購入いただくお客様は状況によりお待ちいただく場合がございます。

▷ 平日にご来場の方は、日時指定は不要です。(ローソンチケットにて、事前購入も可能)

※ただし、混雑時には一時入場制限をかける場合や、入場をお待ち頂く場合がございます。

【注意事項】：▷ 学生の方は入場の際、学生証をご提示いただきます。

▷ 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の提示者とその介護者1名、および特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者、および未就学児は観覧無料

※ただし、混雑時には一時入場制限をかける場合や、入場をお待ち頂く場合がございます。

主 催：FBS福岡放送、西日本新聞社、西日本新聞イベントサービス

特別協賛：au (KDDI)

福岡展特別協賛：関家具

協 賛：ガリレオコーポレーション

特別協力：スタジオジブリ

企画協力：ムービック・プロモートサービス、博報堂DYメディアパートナーズ

展示協力：ア・ファクトリー

後 援：福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、西日本鉄道、九州旅客鉄道、NIB長崎国際テレビ、KKT熊本県民テレビ、KYT鹿児島読売テレビ、TOSテレビ大分

◇チケットに関するお問い合わせ

「鈴木敏夫とジブリ展」福岡展実行委員会(西日本新聞イベントサービス内)

TEL: 092-711-5491 (平日9:30~17:30)